

## 9 化学物質環境実態調査結果

### 【令和元年度調査結果】

#### (1) 初期環境調査

##### ① 水質 (単位: ng/L)

物質名		犀川河口 (金沢市)	検出下限値
1	アジスロマイシン	nd	1.7
2	アモキシシリン	0.22	0.013
3	シアナミド	nd	280
4	3-[[[(ジメチルアミノ)カルボニル]オキシ]-1-メチルピリジニウム(別名:ピリドスチグミン)	0.29	0.043
5	(4-[4-(ジメチルアミノ)フェニル]フェニル)メチルデンシクロヘキサ-2,5-ジエン-1-イリデン(ジメチル)アンモニウム=クロリド(別名:マラカイトグリーン塩酸塩)	nd	0.028
6	N,N-ジメチルピグアニド塩酸塩(N,N-ジメチルピグアニドとして)(別名:塩酸メトホルミン(メトホルミンとして))	1300	0.17
7	タリウム及びその化合物(タリウムとして)	3.5	0.14
8	2-(1,3-チアゾール-4-イル)-1H-ベンゾイミダゾール(別名:チアベンダゾール)	1.8	0.69
9	N-ニトロソジエチルアミン	0.048	0.026
10	N-ニトロソジメチルアミン	0.25	0.024
11	バルプロ酸	11	3.1
12	3-ベンジリデンカンファー	nd	23
13	ベンジル-p-ヒドロキシベンゾエート(別名:ベンジルパラベン)	nd	0.29
14-1	モノフルオロ酢酸	nd	0.76
14-2	ジフルオロ酢酸	nd	0.32
14-3	トリフルオロ酢酸	83	8.2
15	レボフロキサシン	75	0.44

##### ② 大気 (単位: ng/m<sup>3</sup>)

物質名	県保健環境センター(金沢市)			検出下限値	
	検体1	検体2	検体3		
1	1,3-ジオキソラン	nd	nd	nd	86
2	タリウム及びその化合物(タリウムとして)	0.035	0.03	0.051	0.00020
3	N-ニトロソジエチルアミン	0.13	0.1	0.13	0.058
4	N-ニトロソジメチルアミン	0.13	0.12	0.35	0.0075
5	ピリジン	7.0	2.4	3.2	2.4

#### (2) 詳細環境調査

##### ① 水質 (単位: ng/L)

物質名		犀川河口 (金沢市)	検出下限値
1	イソシアヌル酸	7,800	500
2-1	クラリスロマイシン	37	1.4
2-2	14-(R)-ヒドロキシクラリスロマイシン	36	0.62
3	2,6-ジ-tert-ブチル-4-メチルフェノール(別名:BHT)	43	35
4	N-[3-(ジメチルアミノ)プロピル]ステアルアミド	170	1.6
5-1	N,N'-エチレンビス(ジチオカルバミン酸)	nd	0.76
5-2	N,N'-ジメチルジチオカルバミン酸	nd	6.6

##### ② 底質 (単位: ng/g-dry)

物質名	犀川河口 (金沢市)			検出下限値	
	検体1	検体2	検体3		
1	N-[3-(ジメチルアミノ)プロピル]ステアルアミド	11	9.6	nd	6.1

##### ③ 生物 (単位: ng/g-wet)

物質名	能登半島沿岸ムラサキイガイ			検出下限値	
	検体1	検体2	検体3		
1-1	オクタメチルシクロテトラシロキサシ	nd	nd	0.97	0.79
1-2	デカメチルシクロペンタシロキサシ	3.0	3.3	5.0	1.3
1-3	ドデカメチルシクロヘキサシロキサシ	nd	nd	0.79	0.78
2	2,6-ジ-tert-ブチル-4-メチルフェノール(別名:BHT)	nd	nd	nd	0.49

(3) モニタリング調査

① 水質 (単位: pg/L)

	物質名	犀川河口 (金沢市)	検出下限値
1	PCB類(総量)	1,200	※12
2	HCB(ヘキサクロロベンゼン)	13	8
3	HCH類(総量)	610	※12
4	ポリブロモジフェニルエーテル類(臭素数が4から10までのもの)	330	※48
5	ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)	1,700	80
6	ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOA)	10,000	90
7	ペンタクロロベンゼン	12	6
8	ポリ塩化ナフタレン(総量)	71	※24
9	ペンタクロロフェノール並びにその塩及びエステル類	110	※90
10	短鎖塩素化パラフィン類	nd	※4,300
11	ジコホル	nd	13
12	ペルフルオロヘキサンスルホン酸(PFHxS)	1,800	60

② 底質 (単位: pg/g-dry)

	物質名	犀川河口 (金沢市)	検出下限値
1	PCB類(総量)	11,000	※3.3
2	HCB(ヘキサクロロベンゼン)	110	0.4
3	HCH類(総量)	150	※1.5
4	ポリブロモジフェニルエーテル類(臭素数が4から10までのもの)	150,000	※13
5	ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)	24	4
6	ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOA)	21	2
7	ペンタクロロベンゼン	55	0.4
8	ポリ塩化ナフタレン(総量)	830	※2.7
9	ペンタクロロフェノール並びにその塩及びエステル類	310	※3
10	短鎖塩素化パラフィン類	nd	※4,000
11	ジコホル	tr(3)	2
12	ペルフルオロヘキサンスルホン酸(PFHxS)	nd	5

③ 生物 (単位: pg/g-wet)

	物質名	能登半島沿岸 ムラサキガイ	検出下限値
1	PCB類(総量)	350	※11
2	HCB(ヘキサクロロベンゼン)	16	1
3	HCH類(総量)	53	※6
4	ポリブロモジフェニルエーテル類(臭素数が4から10までのもの)	nd	※120
5	ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)	tr(4)	2
6	ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOA)	tr(4)	2
7	ペンタクロロベンゼン	14	1
8	1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロドデカン類	170	※27
9	ポリ塩化ナフタレン(総量)	nd	※15
10	ペンタクロロフェノール並びにその塩及びエステル類	15	※5
11	短鎖塩素化パラフィン類	nd	※1,200
12	ジコホル	nd	10

④ 大気 (単位: pg/m<sup>3</sup>)

	物質名	県保健環境センター (金沢市)	検出下限値
1	PCB類(総量)	33	※0.8
2	HCB(ヘキサクロロベンゼン)	70	0.06
3	HCH類(総量)	14	※0.14
4	ポリブロモジフェニルエーテル類(臭素数が4から10までのもの)	tr(0.8)	※0.5
5	ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)	5.6	0.3
6	ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOA)	14	0.3
7	ペンタクロロベンゼン	48	0.04
8	1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロドデカン類	tr(0.5)	※0.4
9	ポリ塩化ナフタレン(総量)	60	※0.2
10	ヘキサクロロブタ-1,3-ジエン	2,400	20
11	ペンタクロロフェノール並びにその塩及びエステル類	12	※0.3
12	短鎖塩素化パラフィン類	nd	※400
13	ジコホル	nd	0.2

[記号の説明]

nd: 不検出

tr: 検出下限以上定量下限未満

※: 同族体ごとの検出下限値の合計値